

事務職

(学校教育部学務課)

業務内容と担当業務

学務課では、学齢児童・生徒の入学・転学に関する事務をはじめ、奨学金貸与事業、就学援助事業、幼稚園管理事業、公立学校保健事業、小中学校適正化推進事業など、多岐にわたる業務を行っています。

この中で、私は主に奨学金貸与事業の担当として、高校生や大学生向けの奨学金の貸与や返還に係る業務に携わっています。

狭山市職員を志望した理由

前職では、主に輸出用商品の生産管理に従事していましたが、新型コロナウイルス感染症の流行を契機として自身を取り巻く環境や仕事に関する考え方に変化が生じ、より幅広い分野の業務を経験でき、かつ地域に根差した仕事がしたいという気持ちが芽生え、自治体職員を志すようになりました。その中でも、身近な存在である狭山市のために働くことがやりがいに繋がると思い、狭山市職員を志望しました。

仕事のやりがい・魅力

常に問題意識を持ちながら行動すれば、これまでの慣習や既成の枠にとらわれることなく多くのことに挑戦できる環境があるところにやりがいを感じています。これは、狭山市役所には年齢や勤務年数、役職等に関係なく、職員の意見やアイデアを尊重し、後押ししてくださる職場環境が整っていることが大きな要因であり、昨年度には、担当業務の課題改善に向け、上司をはじめ、周りの方々のサポートを受けながら、市民の方々や他自治体への定量・定性調査を通じた制度の在り方の検討や新たな業務委託契約など、これまでとは異なる取組に着手することができました。今後も、より良いまちづくりに少しでも貢献できるよう、様々なことに挑戦していきたいと思っています。

入職前と後での印象の違い

「関わる人の多さ」には驚きました。実際に入職してみると、業務を進めるにあたり、他課との関わりが非常に多く、加えて、学務課は教育委員会の事務局であるため、市内公立小・中学校や教育センターなどの教育機関とも連携を図る必要があることから、庁内外問わず、常に多くの人と相互に協力しながら業務に取り組んでいることが印象的です。時には、「関わる人の多さ」に起因する業務上の困難に直面することもあります。多様な他者との協働を通して得られるものは多く、やりがいや楽しさに繋がると感じています。

働いている中で、おすすめできるところ

良好な人間関係が築かれているところです。学務課には、困ったことがあれば気兼ねなく相談ができる上司や先輩がおり、日々円滑なコミュニケーションを図りながら業務に取り組むことができます。また、所属しているサッカー一部でも、練習や試合に参加した際には、気さくに話しかけてくださる先輩方がおり、とても良い雰囲気の中で働くことができます。

試験前に準備してよかったこと

狭山市の特色や事業内容などを調べたうえで採用試験に臨むことは大切ですが、それ以上に、自分自身が狭山市職員として何を志し、何を実現したいのかを具体的にイメージしておくことが、他の志望者との差別化に繋がると思うので、狭山市職員としての「ありたい姿」を、学生生活等で培ってきた知識や経験と紐づけながら考えておくとうれしいかもしれません。



仕事とプライベートの両立

仕事とプライベートは相乗するものだと考えるので、意識的に線引きはしていませんが、2年ほど前に育児休業を取得させていただいた際には、「父親をする」楽しさや苦勞、大切さを学ぶことができたので、現在でも、子どもと一緒に過ごす時間をできるだけ増やすことができるよう、計画性を持って業務に取り組んでいます。時代の変遷とともに、子育てに積極的に関与したいと考える男性も増えてきていると思うので、育児休業に関して補足すると、当時、上司や先輩方に育児休業取得の相談をした際には、後押しして下さったことは今でも本当に感謝していますし、私の周りでも、育児休業を取得している職員が多数いるので、狭山市役所には男性職員が育児休業を取得しやすい風土が醸成されていると感じます。

1 日のスケジュール

8:30	始業 西部教育事務所への出張
9:00	児童生徒数・学級数等調査の検収会
13:00	昼休み
14:00	帰庁
14:30	事務処理（決裁やメール等の確認、会計処理）
15:30	窓口・電話対応
16:00	担当業務の資料作成
17:00	翌日の予定確認
17:15	終業

事務職

(市民部自治文化課)

業務内容と担当業務

自治文化課では、主に自治会の活動支援や協働によるまちづくりの推進、市民の文化活動の推進、市民会館をはじめとした文化施設の管理など業務内容が多岐にわたっています。その中で私は、提案型協働事業などの市民活動団体の支援に係る業務を担当しています。

狭山市職員を志望した理由

幼い頃から馴染みのあった狭山市に魅力を感じ、狭山市職員として市民の方と近い距離で関わりながら生活を支えていきたいと思い、志望しました。

仕事のやりがい・魅力

自治文化課は、いわゆる事務仕事だけではなく、イベントや事業の企画・運営に関する業務が多いため、様々な分野の業務を市民の方と密に関わりながら経験できることが魅力だと感じています。また、市民の方々と一緒になって実施するイベントの中で、子どもたちの笑顔や楽しそうな様子を見ることができると、嬉しさややりがいを感じます。

入職前と後での印象の違い

デスクワークや窓口業務が中心のイメージでしたが、実際の業務では、市民の方や地域の学生、民間企業の方など様々な方と連携して、1つのイベントを作り上げることが多く、日々良い刺激を受けながら業務に取り組んでいます。狭山市をもっと良くしようと活動している方々との関わりの中で、入職前よりもずっと狭山市が好きになりました。



働いている中で、おすすめできるところ

狭山市役所は、若手職員を対象とした研修やプロジェクトが多く実施されていて、所属の業務以外に自分が興味のある研修などに参加することができます。挑戦できる機会が増えたり、視野が広がったりするだけでなく、普段の業務ではあまり関わる機会がない職員とも交流ができるので、自分のスキルを高めたい方におすすめです。

狭山市の良いところ

狭山市では、マルシェやキッチンカーイベントが盛んで、美味しいグルメを楽しめます。休日に開催しているイベントも多くありますが、平日の夜でも開催しているキッチンカーイベントもあるので、同期と仕事帰りについてい寄ってしまいます。ぜひ、皆さんもお気に入りのお店を探してみてください！

仕事とプライベートの両立

プライベートでは、友人や同期と旅行に行ったり、自然豊かな場所でアクティビティを楽しんだりすることでリフレッシュしています。リフレッシュした後は、気持ちを切り替えて業務に集中して取り組むようにしています。また、プライベートで経験したことが仕事に活かせることもあるので、様々なことに挑戦してみてください。

試験前に準備してよかったこと

自分の強みをどのような場面で活かせるか、実際のエピソードとともに具体的かつ簡潔に説明できるように準備をしました。また、公式ホームページで調べるだけでなく、実際に足を運ぶことでモチベーションも上がると思うので、実際に街を歩いて狭山市の好きなところや良いところを見つけてみてください。

志望される方に一言

市役所の業務は、一つひとつが市民の生活に繋がっているのも、とてもやりがいのある仕事だと思います。狭山市を良くしたいという気持ちのある皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

1日のスケジュール

8:30	始業 メールの確認
9:00	スケジュール確認
9:30	決裁の確認
10:30	資料作成
11:00	市民団体との打ち合わせ
12:00	昼休み
13:00	メール・決裁等の確認
14:00	電話・窓口対応
15:00	イベント企画・準備 (協働事業)
17:15	終業

事務職

（福祉部障がい者福祉課）

業務内容と担当業務

狭山市に住む障がいがある方やその家族への支援のため、各種制度の申請や相談を行っています。私は、障がいがある方への医療費の助成や災害の支援、障がい者スポーツの普及などを担当しています。制度内容や障がい特性を理解し、市民一人ひとりに沿った適切な対応技術を日々学んでいます。

狭山市職員を志望した理由

地域の住みやすいまちづくりに直接的に関わることができる仕事に興味があり、地方公務員を希望していました。就職活動中、埼玉県内市町村職員採用合同説明会で1番活気を感じ、この市のまちづくりに一緒に貢献したいと思ったことが狭山市役所だったことがきっかけです。

仕事のやりがい・魅力

市の代表として、狭山市発展に取り組めることが魅力です。より良いまちづくりのためには、教育や医療、民間企業など様々な分野の人々と一丸となって取り組みます。その結果、市民から感謝をされたり、他市町村から「狭山市の取組みはすごい」などの言葉を聞くことによりやりがいを感じます。

入職前と後での印象の違い

入職前は淡々と業務をこなす印象がありましたが、働いてみると職員一人ひとりが狭山市発展のために、業務のやり方や考え方をアップデートしながら積極的に業務に取り組んでいる印象です。

働いている中で、おすすめできるところ

仕事のメリハリがきちんとあり働きやすい職場、全庁的に柔軟に創造性をもって仕事に取り組む雰囲気がいちばんと最寄り駅から狭山市役所への近さ（駅徒歩5分）です！

狭山市の良いところ

自然豊かで都心へのアクセスが良いところです。
稲荷山公園でのバーベキューは最高です。

仕事とプライベートの両立

仕事以外で夢中になれる趣味や人間関係などの環境を整えることを意識しています。心が落ち着ける拠り所があることを感じると、メリハリを持って一生懸命に仕事に取り組めます。

試験前に準備してよかったこと

筆記試験は繰り返し問題集を解いていました。
面接試験では自己分析や狭山市の取り組みをホームページやSNSから確認していました。実際の面接でも聞かれたので、下調べは大事だと思います！

志望される方に一言

狭山市を志望している皆様の熱い気持ちは、狭山市が成長していく大きな原動力になると感じますので、来年から一緒に力を合わせて仕事できる日を楽しみにしています。



1日のスケジュール

8:30	始業 メール等確認
9:00	契約業者などへ支払事務 処理
10:00	契約業者と連絡 打合せ資料最終確認
11:00	来年度契約に向けた打合 せ
12:00	昼休み
13:00	窓口対応
17:15	翌日のスケジュール確認 終業



建築技術職

(総務部公共施設管理課)

業務内容と担当業務

公共施設管理課では、公共施設の総合管理・再編計画に関わる業務や、公共施設（教育施設を除く）の新築、増改築及び修繕工事の設計・積算・監督管理に関する業務を行っています。私は、現在、営繕担当として、改修工事の設計・積算・監督管理に携わっています。より長く快適に施設を使えるよう、建築や設備など技術的な面から公共施設の維持保全に努めています。

狭山市職員を志望した理由

結婚を機に狭山市に住み始めたことで、前職で培った建築の知識を基に、これから子どもたちが育っていくまちをよりよくしていきたいと思い狭山市職員を志望しました。

仕事のやりがい・魅力

工事が完了した際には「キレイになりましたね」「使いやすくなりました」などと、利用者さんや施設の方からお声をいただくことも多く、やりがいを感じます。また、狭山市民の私にとって、公共施設を利用する方は身近な方が多いこともあり、近所のおばあちゃんが、お隣に住む子が、と利用する方のことを想像するとより一層よい施設をつくろうと身が引き締まります。



入職前と後での印象の違い

入職前の印象以上に幅広い業務と知識が必要だと感じましたが、その分やりがいがあります。また、市役所というとなんとなく雰囲気堅いイメージがあったのですが、課内はとても和やかな雰囲気です。日々楽しく業務をしています。

働いている中で、おすすめできるところ

人があたたかくアットホームな職場環境が魅力だと思っています。相談などもしやすく困ったときに助けてくださる諸先輩がたくさんいます！

狭山市の良いところ

昨年度竣工したいりそ次世代支援施設（あいばれっと）と、いりそ次世代支援センター公共広場（ばれっと広場）の遊具がイチ押しスポットです。子どもがのびのび遊ぶことのできるのも、私も子どもを連れてよく利用しています。

仕事とプライベートの両立

毎日始業時と終業時にスケジュールとタスク管理を行い、時間内に業務を終えられるように意識しています。終業後は子どもの送り迎えや家事があるので、切り替えを大事にしています。



試験前に準備してよかったこと

経験者は面接のみのため、自分のこれまでの経験をまとめる時に、その経験にまつわるエピソードを話せるように思い出し書き留めていました。そのため、面接では様々な視点で質問をされますが、エピソードを交えつつ自信を持って答えることができたと思います。

志望される方に一言

ぜひ一緒に市制 70 周年を迎えた狭山市をより一層住みよいまちにしていきましょう！

1 日のスケジュール

8:30	始業 スケジュール等の確認
9:00	工事書類の確認
10:00	図面作成（CAD） 積算作業
12:00	昼休み
13:00	現場へ移動
13:30	工事定例打合せ
14:30	現場確認
15:30	帰庁 打合せ議事録の作成
16:00	打合せ事項の確認 書類チェック
17:00	スケジュール等の確認
17:15	終業

土木技術職

（都市建設部道路維持課）

業務内容と担当業務

道路維持課では、道路施設等包括的民間管理委託や道路占用許可、道路施工承認及び公共物使用許可に関する業務を行う道路マネジメント担当と道路及び橋りょうの維持管理や風水害時の応急作業を行う維持管理担当に分かれており、私は維持管理担当に所属しています。工事発注に必要な設計書や図面作成などの事務作業に加え、現場では市民の皆様から要望のあった場所の現地調査や工事の立ち合い、風水害時の対応などを行っています。

狭山市職員を志望した理由

私は学生時代から狭山市の行事に参加する中で、地域の方々と触れ合う機会が多くあり、これらの活動を通して地域住民の活気ある姿に関心を持ちました。自身が就職するにあたり、狭山市に貢献できる場所で働きたいと思い、狭山市役所を志望しました。



仕事のやりがい・魅力

要望があった場所の不具合が解消され、市民の方からお礼の連絡があったときです。また、自身が対応した不具合箇所や発注した工事が完了した場所など形となって残るためそれを見ると達成感を感じます。さらに現地調査で市民の皆様と関わることも多く、そこも魅力の1つだと思います。

入職前と後での印象の違い

入職前は土木技術職と聞くと現場作業などの力仕事になるのではないかと思っていましたが、それだけでなく市民の皆様とコミュニケーションを図り、施工業者との調整も多いと感じました。またマニュアルどおりに業務をしていくだけでなく、現場の状況に応じて業務を遂行する臨機応変さも必要な仕事であると入職してから感じています。

働いている中で、おすすめできるところ

業務内容が幅広く多くの経験や知識を得られるところです。業務の中で様々な現場を経験するため、その状況に合わせた臨機応変さや判断力を身に付けることができる職場です。そのため若い世代から多くの経験を積みたい方や向上心のある方にはおすすめです。

狭山市の良いところ

毎年夏に開催される狭山市入間川七夕まつりがイチ推しです。七夕の飾りつけで普段と違う雰囲気になる商店街を見ることができ、様々なイベントで活気ある狭山市を体験することができます。私も毎年催される阿波踊りに参加しており、参加者として楽しませてもらっています。

仕事とプライベートの両立

業務上悩むことがあったり自分が思ったように進めることが難しいことがあったりしますが、業務時間外では、仕事のことを考えずに趣味に没頭するようにしています。何かプライベートで夢中になれるものを作ることがメリハリになると感じます。



試験前に準備してよかったこと

狭山市内を散策することです。私も試験前に狭山市駅周辺の魅力に感じる箇所を散策しました。そこで感じたものを面接で話すことができるように準備するのいいと思います。

志望される方に一言

狭山市役所は活気ある市民の皆様にご貢献できる業務が多く、若い世代が様々な経験を積むことができる環境であるため、やりがいを感じられると思います。そんな狭山市で働きたい方、より良い狭山市にするため一緒に働きましょう！

1日のスケジュール

8:30	始業・朝礼
9:00	窓口・電話対応
10:00	現場立ち合い
12:00	昼休み
13:00	設計業務
15:00	要望箇所の現地調査
16:30	調査内容の整理
17:15	終業

保育士

（こども支援部保育幼稚園課新狭山保育所）

業務内容と担当業務

保育所に来る子どもや保護者、また地域の子育て支援にも関わっています。私は現在4歳児クラスを担当しているため、主に4歳児の保育を行っています。

狭山市職員を志望した理由

幼い頃から狭山市で過ごしていたため、狭山市職員を志望しました。また保育実習も狭山市内の保育所で行っていたため、狭山市内の保育所を志望しました。

仕事のやりがい・魅力

「先生見て!」「できたよ!」などと子ども達がキラキラした笑顔を見せてくれる時にやりがいを感じます。遊んでいる中で「どうしたらもっと面白くなるかな?」とみんなで試行錯誤し、どんどん遊びが広がっていくときは私自身もすごく楽しいです。

入職前と後での印象の違い

職員の一人ひとりが保育所の子ども達だけでなく狭山市内の子どもやその保護者にも目を向けていることが勉強になりました。地域の公園に遊びに行った時や、園庭開放で保育所に遊びに来た地域の子ども達との繋がりも大切であることを感じています。

働いている中で、おすすめできるところ

職員が一致団結し連携しながら業務に取り組んでいるところです!

狭山市の良いところ

にこにこテラスは子ども達が楽しめるのはもちろん、大人もスターバックスでコーヒーを飲んで、ゆっくりできるところなのでイチ推しです!

仕事とプライベートの両立

休みの日は友達と思い切り遊ぶなど、好きなことをしてリフレッシュしています。リフレッシュした分仕事の時間は意欲的に取り組んでいます!

試験前に準備してよかったこと

自分の長所や短所を分析し、今までの経験を入職後にどのように活かせるかを面接時に伝えられるようにまとめておきました。

志望される方に一言

狭山市民の方と関わり、たくさんの方のやりがいを感じられる職場です!ぜひ受けてみてください!



1日のスケジュール

8:30	朝礼 子どもの受け入れ
9:00	4歳児クラス保育 自由遊び
9:30	お散歩に出発
10:00	公園に到着
10:30	公園内で集合
11:00	保育所に到着
11:30	昼食
12:00	昼食の片付け
12:30	お昼寝
13:30	職員同士での打ち合わせ
14:00	打ち合わせ その他事務
14:30	子ども起床
15:00	おやつ
15:30	おやつ片付け
16:00	帰りの会
16:30	自由遊び
17:00	引継ぎ・終業



保健師

（健康推進部保健センター）

業務内容と担当業務

狭山市保健センターの保健師業務は、業務分担制と地区担当制の併用をしています。業務分担制では成人保健、母子保健の担当にわかれ、検（健）診等の事業の運営を実施し、地区担当制ではそれぞれの地区に担当保健師がおり、妊娠期から幼児期までの母子保健分野や精神保健分野等で支援を必要としている方への相談業務を担っています。

私は、業務分担にて成人保健担当をしており、胃がん検診や特定保健指導、がん患者のためのウィッグ・胸部補整具関連の業務に携わっています。また、地区担当にて、市内3つの地域を担当し、常時母子保健や精神保健に関わる幅広い相談への支援を訪問や電話で実施し、対象者の不安軽減や問題解決のサポートができるよう支援しています。

狭山市職員を志望した理由

前職にて看護師として働くなかで、予防できる病気を防ぐことができず、入院し闘病生活を送っている方をたくさん拝見してきました。「健康」というものの尊さを改めて感じ、病気になる前の方への支援ができないかと考え、保健師を志すようになりました。

狭山市では、狭山市入間川七夕まつりや入間航空祭といった、本市ならではの活気あるイベントが実施され、市民の活動も盛んな様子が伺えました。また、日常生活の中で高齢者が散歩を楽しめる姿をよく見かけ、健康意識の高い地域であると感じました。

そんな生き生きとした印象のある狭山市で、より健康の維持・増進が図れる地域を目指していきたいと感じ、志望しました。



仕事のやりがい・魅力

保健師は様々な問題を抱える方と関わることも多く、支援方法に悩むこともあります。関わっていく中で対象の方の不安や悩みが解消し、感謝の言葉をいただいた時はとてもやりがいを感じます。

また、新たな事業の企画・運営等、検討事項も多く、検診周知のためのポスターを試行錯誤しながら自ら作成し、市内各所に掲示された時等、成果物を生み出せることは前職とは異なるやりがいになっています。

入職前と後での印象の違い

入職前は介護保険分野の仕事を主にイメージしていましたが、保健センターはより多種多様な業務を行っているに入職後に実感しました。また、相談対応の件数の多さや電話・窓口対応の多さも、入職前の想像を上回るものでした。さらに、公務員という職業柄、真面目な職場イメージを持っていましたが、保健センターは優しい先輩や上司の皆さん、楽しい同期や後輩に恵まれ、真面目な時は真面目ですが、何でもフランクに話せる職場環境だったことが、意外でした。

日々忙しい職場ですが、職場の仲間にも恵まれ、入職後の大変さも緩和されました。

働いている中で、おすすめできるところ

保健センターでは業務分担制と地区担当制それぞれで、グループリーダーを中心とした数名のグループで業務に携わっているため、何かに悩んだり、対応に困ったりした際に、すぐに相談できる体制が整っています。また、それが新人のみならず、入職後数年経過してもなお、相談できる体制になっていることが強みだと感じています。

業務の中で、様々な研修に参加する機会もあり、様々な研修の中で新しい知識を得ることで、自己研鑽につながり、相談支援にも活

かすことができるところがおすすめです。



志望される方に一言

保健師の仕事は幅広い年齢の方を対象としているため、相談内容も多岐にわたります。そのため、どのように関わっていけば良いか悩むことも多くありますが、狭山市では一緒に悩んで考えてくれる上司や先輩の皆さんがたくさんいます。様々な方と関わる中でやりがいも多く、自己研鑽のできる職場環境で、保健師として皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

1日のスケジュール

8:30	始業 メールの確認
9:00	窓口 電話対応
9:30	訪問事前事業
10:00	新生児訪問
12:00	昼休み
13:00	乳幼児健診
15:30	健診後カンファレンス
16:00	記録記載 窓口・電話対応
17:00	メールの確認 翌日の業務確認
17:15	終業